

# ESG (環境)

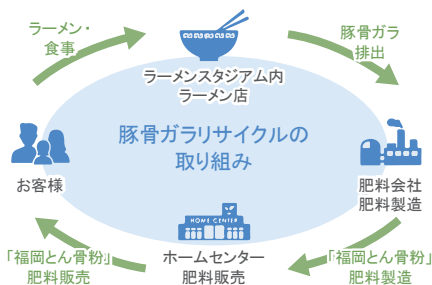
## 保有物件における環境への取り組み事例

- 商業施設 商業施設では、環境にやさしい施設づくりを目指しており、省エネルギー化、省資源化への取り組みを行っている。



### ◎運河水濾過システム (雨水の水利用システム)

キャナルシティ博多のシンボルである運河は、親水機能と非常時の消防用水としての機能を持っており、この運河には常時約 1,200トンの水を貯水。この水には省資源の観点から雨水を利用。



◎ラーメンスタジアム、豚骨ガラのリサイクル  
キャナルシティ博多のラーメンスタジアムでは福岡県リサイクル総合研究センターが推進している、豚骨リサイクルの推進協力店として加盟しており、ここで収集された豚骨ガラは肥料としてリサイクルされ循環型社会の構築に寄与している。

## ■オフィスビル

### ◎LED化推進による省エネ対策

#### LED化の推進

- 呉服町ビジネスセンター (屋内共用部、一部外構など)
- サニックス博多ビル (屋内ダウンライト)
- 大博通りビジネスセンター (エントランス、屋内共用部など)



サニックス博多ビル事例

## ■その他 (物流施設)

### ◎再生可能エネルギーの導入

ロジシティみなと香椎とロジシティ久山では、屋上部分に太陽光発電パネルを設置。



ロジシティ久山

## 外部機関認証

### ◎DBJ Green Building 認証

日本政策投資銀行が環境・社会への配慮が優れた不動産を認証する「DBJ Green Building認証」。国内トップクラスの卓越した(または極めて優れた)「環境・社会への配慮」がなされたビルとして、本投資法人が保有する9物件で認証取得済。



DBJ Green Building

2018

- キャナルシティ博多
- キャナルシティ博多・B

2018

- パークプレイス大分
- キャナルシティ・ビジネスセンタービル

2018

- 呉服町ビジネスセンター
- 東比恵ビジネスセンター

2017

- 木の葉モール橋本
- ロジシティ久山

2017

- 東比恵ビジネスセンターII

### ◎BELS 評価

「非住宅建築物に係る省エネルギー性能のための評価ガイドライン(2013)」に基づき、第三者機関が非住宅建築物の省エネルギー性能の評価及び表示を行う制度。本投資法人が保有する4物件で認証取得済。



東比恵ビジネスセンターII



東比恵ビジネスセンター



ロジシティみなと香椎



ロジシティ久山



# ESG (社会)

## 従業員・テナントへの取り組み

### ◎従業員への取り組み

#### 《福岡リアルティ 役職員数、有資格者数 他》

正社員平均勤続年数：8年1ヶ月 ※2019年8月31日現在

■常勤役職員数：41名（男性22名 女性19名）  
※女性比率46.3%

- ・スポンサーからの出向者の受入：2名
- ・スポンサーへの出向者の派遣：3名

#### ■有資格者数（延べ人数）

- ・宅地建物取引士：28名
- ・経営学修士：1名
- ・ビル経営管理士：4名
- ・行政書士：1名
- ・一級建築士：2名
- ・中小企業診断士：1名
- ・不動産鑑定士：2名
- ・弁護士：2名
- ・不動産証券化協会認定マスター：19名

#### 《柔軟な働き方の支援》

- ・子育て支援（産休・育休制度）
- ・介護休暇
- ・ボランティア休暇
- ・ノー残業デー
- ・福利厚生（401K、累投制度等）
- ・有給休暇取得の促進等

#### 《キャリア形成支援》

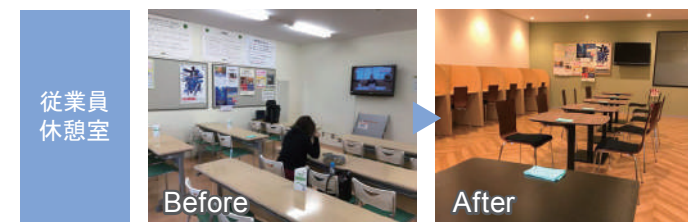
- ・従業員満足度調査の実施
- ・自己申告制度
- ・キャリア面談
- ・出向制度（スポンサー会社への出向）
- ・契約社員から正社員への登用制度
- ・各役職層に応じた研修プログラム提供
- ・資格補助制度（不動産証券化マスター、宅地建物取引士等）
- ・語学学習支援等

#### 《社員向け研修》

- ・公益財団法人九州経済調査協会の定例講演会
- ・コンプライアンス研修
- ・ESG研修
- ・介護研修
- ・海外視察（深圳）等

### ◎テナントへの取り組み

保有物件である木の葉モール橋本では、テナント従業員の健康と快適性を重視し、同施設の休憩室の環境改善を実施。



その他、サステナビリティの理解促進のため、毎年テナントに向けた様々な取り組みを行っている。

- ・テナントの安全・安心の向上を目的とした防災訓練
- ・テナント満足度調査の実施
- ・サステナビリティガイドの配布
- ・サステナビリティ意識向上イベントの実施
- ・サステナビリティ研修等

## 地域コミュニティへの取り組み

### 環境向上活動の一環恒例イベント



キャナルシティ博多では環境向上の一環として、「博多ひ～んやり!打ち水」を実施。本資産運用会社従業員も参加。

### 安全・安心活動



パークプレイス大分では、『安全・安心まちづくり協議会』を設置し、関係機関・団体と連携による防犯パトロールや青少年の非行防止を積極的に努めている。

### クリーンデー



本資産運用会社従業員が地域清掃活動に積極的に参加。(2019年9月19日現在通算277回)

### 地域イベントへの参加



毎年博多祇園山笠に本資産運用会社男性従業員が参加。(八幡山笠飾り山上川端通、2018年は台上がりを社長松雪が務めた)

### 地元活性化のサポート OnRAMP



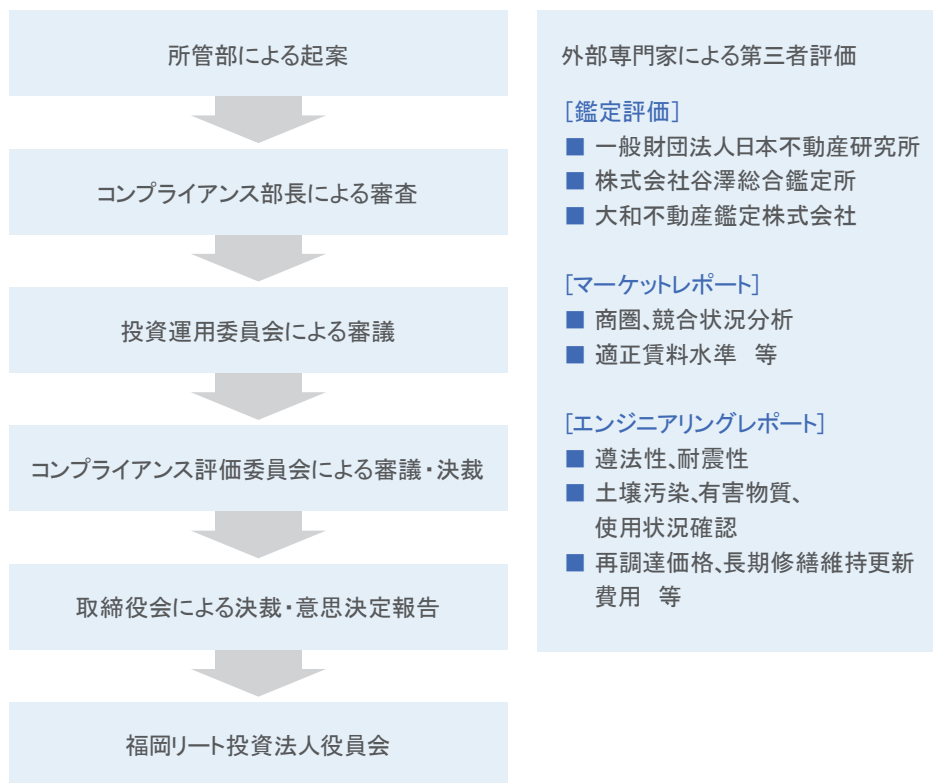
株式会社ドーガン・ベータと共同で、九州における起業家育成支援を目的として、会員制のオフィス「九州アントレプレナークラブ“OnRAMP”」を開設。

# ESG (ガバナンス)

## ガバナンス体制

当社は、コンプライアンス基本方針、コンプライアンス規程、その他利益相反防止のための社内ルールを定め、これらルールに基づいて、コンプライアンス部長の事前確認、及び、コンプライアンス評価委員会（コンプライアンス部長及び3名の外部専門家で構成）の審議を行い、利害関係者との間の取引における利益相反リスクの適切な管理を行う。

### ◎当社の意思決定プロセス



## 本投資法人の役員体制



監督役員 川庄 康夫      執行役員 松雪 恵津男      監督役員 新道 弘康

## リスクマネジメント

各種リスクを管理するためのリスク管理を行う部署として、リスク管理委員会を設置し、リスクを統合して管理できる体制を整備。リスク管理の基本方針、及び、管理すべきリスク項目については「リスク管理規程」を制定し、リスク管理委員会において「リスクコントロール」が行われているかどうかをモニタリングする。

## コンプライアンス研修

コンプライアンスに関する研修を定期的実施し、社内の意識向上及びコンプライアンス態勢の維持に取り組む。



スポンサーとの合同研修



社内研修（グループディスカッション）